

# 良好な人間関係を構築する 三つの哲学

長山式

ワークライフバランス

経営哲学

良好な人間関係は  
三つの哲学の共通認識

仕事哲学

ビジョンとハードワーク

目的は生産性の向上である

知力、体力、胆力が仕事力を極める。製商品価値の創出による顧客の創造であり最大利潤の追求が使命。競争環境ではハードワークは必然。失敗を恐れない生産性向上（機能、品質、価格、納期）へ挑戦と情熱を注ぐ。

理念経営と社会的責任

目的は企業の持続的成長である

企業も一つの社会である。社内外の活動における社会的責任の証として理念を掲げる。社員や社会から信頼される誠実な経営組織体を構築し、バランスのとれた経営資源を永続的に成長させる。

人生哲学

パーソナリティと幸福論

目的は個々の幸せな自律人生観

欲張りな人は全てを得ても満足とはいわない不幸な人だ。幸福度の判断は百人百様。他と比較する愚を捨てて独自の人生観で幸せな暮らしを自分やパートナーとコツコツ温めながら育て上げるもの。

# 良好な人間関係を構築する三つの哲学思考 長山式

	仕事とは？	経営とは？	人生とは？
コンセプト	ビジョンとハードワーク	理念経営と社会的責任	パーソナリティと幸福論
	高い志を持ち、安易に逃げず、困難に挑戦し情熱を燃やす絶え間ない努力が、孤高のナンバーワンの道を拓く	自利利他の考え方と三方よしの理念。顧客(社会)満足、社員満足、会社満足の三方よしが、持続成長を可能にする	グローバル化はダイバーシティの理解であり、多様性に配慮した人権の尊重。人生は固有の資源であり、幸福も固有の権利
基本方針	知力、体力、胆力を磨く	人間性、科学性、社会性の探究	幸せづくりのワークライフバランス
	知力／変化対応できる知識修得と知恵 体力／知恵を行動に移す健康な身体 胆力／困難をブレイクスルーする情熱	企業の理想像を理念に著わし、人間尊重、付加価値創出、社会的責任の三位一体経営で組織の磐石化を図る	幸せは測るものではなく感じるもの。幸せは与えられるものではなく自ら育むもの。人生のあり方は夫々が深耕すべきこと
現状の比重？	0. 1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10	0. 1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10	0. 1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10
重要なキーワード？ (○で囲う)	やりがい、能力開発、生産性、付加価値、利潤追求、イノベーション、モチベーション、5S、ホウレンソウ、リーダーシップ、ビジョン、ハードワーク、協調、地位、資格、技術革新、年俸、労働時間、有給休暇、働き方改革、目標管理その他／	理念の三要素(人間性・科学性・社会性)、三方よし(顧客満足・社員満足・会社満足)、自利利他、経営計画、就業規則、賃金制度、利益配分、各種制度、健全経営資源、持続成長、社会貢献、社会的責任、コンプライアンスその他／	個性、多様性、パーソナリティ、ダイバーシティ、ライフスタイル、百人百様、自律自立、生きがい、苦楽、ストレス、七転び八起き、向上心、幸せ、幸福論、世界平和、人間関係、共存、気配り、家族愛、地元愛、ボランティア、自己実現その他／
今後の課題考察点？			
将来のありたい姿？			

創業からの経過年／

総従業員数／

業種／

その他／